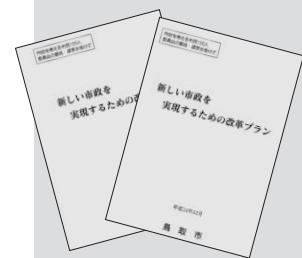


「新しい市政を実現するための改革プラン」がまとまりました



市民のみなさんが市政について真剣に語り合いました

鳥取市は、本年度を新たな市政改革のスタートの年と位置づけ、「市民の立場に立つ、市民生活を大切に、まちに活力と魅力を」の理念のもとに、「市民が主役の新しい市政の実現」をめざして積極的にその推進に努めています。

改革に向けて、まず市民のみなさんから市政に対しての率直な意見・提言をいただくため、「市政を考える市民100人委員会」(会長 清水昭允さん、以下「100人委員会」)を設置しました。ここでは、百三十六人のみなさんが十一チームに分かれて、約百日間、今の市政に何が必要なのか、また何が不要なのかなどを熱心に議論していただきました。昨年十一月十九日、その集大成として、三百八十四項目にもわたる「市政改革を進めるための提言書」が市長に提出されました。

市では、この提言書の内容や市政提案箱、市政モニターから寄せられた意見・提言なども参考に、このたび市政改革の必要性・理念も含めた取り組みの方針を示した「新しい市政を実現するための改革プラン」を作成しました。また、特に優先して取り組むべき課題については、市職員で組織する十一のプロジェクトチーム(左表参照)を組織し、今年度中に研究・検討することとしています。

今後、このプランをもとに、「二十一世紀の新しい時代にふさわしい、活力と魅力ある市民生活・地域社会の実現」に向けて取り組んでいきます。

市役所内に設置するプロジェクトチーム

- ・ 障害者地域支援体制の整備検討チーム
- ・ 城下町とっとり再生検討チーム
- ・ “農ある暮らし”実現検討チーム
- ・ 公民館の充実対策検討チーム
- ・ 子ども関係施設のあり方等検討チーム
- ・ 駐車場、レンタサイクル、青空市検討チーム
- ・ 男女共同参画推進啓発検討チーム
- ・ 鳥取市における文化・芸術振興検討チーム
- ・ PFI検討チーム(注)
- ・ 動物(犬、猫)に関する総合的な検討プロジェクトチーム
- ・ 電子自治体推進検討チーム

(注)PFI:公共事業を民間の資金、経営ノウハウの導入によって効率的、効果的に進める方法

今後の取り組み

市政改革を着実に進めるためには、行政管理が重要です。このため、今年度は、100人委員会のチームリーダー会議(構成員 会長、会長代理、チームリーダー、サブリーター)で進行政管理を行っていただくことにしています。また、来年度は、組織体制を充実させた「新たな100人委員会」をスタートさせていきたいと考えています。

問い合わせ先 秘書広報課政策調整担当
(203031)